

第1945号

2020年4月19日

日本共産党根室市議団

根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

トキシラズの季節到来！

ここにもコロナの影響が...

10日に解禁となった今年の日本200カ以内の太平洋サケマス流し網漁は、13日に初水揚げ、14日に初競りにかけられ、市内の店頭に並びました。

新型コロナウイルスの影響でトキシラズに限ったことではありませんが、新型コロナウイルス感染拡大

肌寒い日が続いていますが、「トキシ食べたかい？」の声が聞こえると、根室にも春がやって来たと感じます。
価格は？
報道によりますと、14日の市内各市場の競りの結果は、花咲で3402、1944円、落石で2786円、歯舞で2484、2160円で、前年に比べると20%ほど下がったそうです。店頭では1匹3千〜5千円と、例年の半値程度で、消費者にとってはうれしい価格ですが、苦勞して水揚げされた漁業者のみなさんには厳しいものと言えそうです。

大により、飲食店が営業休止、縮小に追い込まれて、特に比較的高級な食材の需要が極端に減っている状況です。それが低価格の原因となっています。すでに、ウニなどにも影響が表れていると聞きます。

根室は水産のまちです。根室産のおいしい魚介類が根室の経済を支えています。最近、サンマの不漁などで市中経済が落ち込んでいましたが、新型コロナウイルス感染拡大で、さらに心配が増すばかりです。



「(仮称)ふるさと遊びの広場」整備基本設計ができました

「冬でも雨天時でも、子どもたちが伸び伸びと遊べる施設がほしい」という市民のみなさんの声にこたえて根室市が計画を進めている、(仮称)ふるさと遊びの広場の基本設計がこのたび出来上がりました。基本設計では、設置を予定している大型遊具についても記載されています。以下、基本設計をもとに紹介します。

大型遊具は、次の4つが導入されます。
・ネット遊具
・チューブスライダー
・クライミングウォール
・デン

ネット遊具
天井と床の間に設置されます。ネット遊具は不安定なところで遊ぶため、全身を使いバランス感覚を養うことができます。
子どもの足が落ちない50ミリ目合いのネットを採用し安全性を確保します。高所への設置のため、落下防止対策として、縦面

ネットは目の細かい(15ミリ目合い)ネットを採用し、子どもが登れない構成とします。(対象：幼児〜小学生)
チューブスライダー
塔状遊具の高さを生かし、約3メートルからトルネード状で滑ることへの好奇心と、高低差を降りるスリルを体感する遊具です。(対象：幼児〜小学生)

方を限定しない、想像力を養う遊具です。(対象：幼児)

なお、小型の遊具(トランポリン等の床置き遊具)については、さまざまな意見を考慮して検討するという事です。

今後のスケジュールとしては、今年度の実設計と測量、その後工事開始、供用開始は来年の12月を目標とします。

事業費の総額は、基本設計の段階で、4億3千3百30万円と見込まれています。財源としては、「根室市ふるさと応援・屋内遊戯設備整備運営基金」を活用。同基金の3月末現在の残高は、5億2千8百万円ほどとなっています。なお、現在、北海道の交付金等の活用について検討しています。

